

指導と評価の年間計画(情報 I)

岐阜県立土岐紅陵高等学校

科 目	情報 I	学 年	1	指導クラス	1～3組		
単 位 数	2	使用教科書	情報 I 図解と実践 (日本文教出版)		副教材	情報 I 図解と実践サブノート (日本文教出版)	

1. 科目の目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。

2. 評価の観点の趣旨

知識・技能 (技術) a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技術を身につけるとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結びつきの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。

3. 指導及び評価計画

月	単元	指 導 項 目	予定時間	主な学習活動 (指導内容) と到達目標	評価の場面・方法	評価の観点		
						a	b	c
4	1 1	情報社会を見渡してみよう	3	身近な事例から情報社会を意識し、基本的な場モラルについて理解する	行動観察 ワークシート	○		○
	2 1	メディアとコミュニケーション	4	メディアとコミュニケーション手段の発達について知る	行動観察 ワークシート	○		○
	2 2	情報デザイン	2	情報をうまく伝えるための情報デザインの考え方を理解する	行動観察 ワークシート		○	○
5	2 3	情報のデジタル化	4	アナログとデジタルの特徴を理解する。	行動観察 ワークシート		○	○
	3 1	コンピュータの仕組み	4	コンピュータの基本的な構成とそれぞれの役割について理解する	行動観察 ワークシート	○		○
6	3 2	アルゴリズムとプログラム	4	アルゴリズムの基本構成を理解する	行動観察 ワークシート	○		○
	3 3	モデル化とシミュレーション	4	モデル化の目的や方法について考える シミュレーションによる問題解決の例を知る	行動観察 ワークシート	○		○

7 8	4	1	情報通信ネットワークのしくみ	4	情報通信ネットワークの基本的な構成を理解する	行動観察 ワークシート	○		○
	4	2	情報システムとデータベース	3	情報サービスとデータベースの関係を知る	行動観察 ワークシート	○		○
9	4	3	データの活用	4	データの収集法、データの種類、データの整理の方法について知る	行動観察 ワークシート	○		○
	5	1	問題解決実習 1	4	ブレインストーミングとKJ法で問題を発見する	発表 ワークシート		○	○
10	5	1	問題解決実習 2	4	情報の整理・分析を通じて解決策を検討し、問題解決に向けた提案をプレゼンする	発表		○	○
	6	1	情報デザイン実習 1	4	文化祭のポスターを作成する	作品制作	○		○
11	7	1	コンピュータ・サイエンス・アンプラグド実習	4	コンピュータを使わずに情報科学を学ぶ			○	○
	8	1	アルゴリズム実習 1	3	アルゴリズムでプログラミングの基礎を体験する			○	
12 1	8	2	アルゴリズム実習 2	4	ペーパープロトタイピングに取り組む		○		○
	8	3	プログラミング実習	4	プログラミングを行う	作品制作		○	○
2 3	9	1	データ活用実習 1	4	数値データを分析する 統計データを使ってグラフを作る	作品制作		○	○
	9	2	データ活用実習 2	3	2つのデータの間を散布図で見る 分析結果をまとめて発表する	発表		○	○
				70					